

《会議・委員会等報告書》

報告者： 鵜殿 平一郎
報告区分： 部内
会議等名称： 平成25年度第11回大学院医歯薬学総合研究科疫学研究倫理審査委員会
開催日時： 持ち回りにより開催
開催場所： 持ち回りにより開催
出席者： 10名
議事内容：

(1) 低体温症患者の医学情報等に関する疫学調査

標記(資料1)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 岡山大学 医療教育統合開発センター
助教 芝 直基

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(2) 消化管濾胞性リンパ腫における疫学および予後に関する研究

標記(資料2)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻病態機構学講座 消火器・肝臓内科学分野
教授 山本 和秀

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(3) 文化芸術活動による薬学部学生に及ぼす心理学的教育効果に関するコホート研究

標記(資料3)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体膜生化学分野
教授 森山 芳則

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(4) 新規疾患；TAFRO症候群の疾患概念のための多施設共同後方視的研究

標記(資料4)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(血液・腫瘍・呼吸器内科学分野)
教授 谷本 光音

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(5) 本邦における原発性骨髄線維症の臨床像に関する研究

標記(資料5)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(血液・腫瘍・呼吸器内科学分野)
教授 谷本 光音

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(6) 抗血栓服用者に対する消火器内視鏡に関連した偶発症の全国調査

標記(資料6)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 岡山大学病院 光学医療診療部
教授 岡田 裕之

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(7) 頭頸部の状況と睡眠障害との関係に関する研究

標記(資料7)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻総合社会医科学講座予防歯科学分野
教授 森田 学

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

(8) 造血幹細胞移植の安全性に関する多施設共同研究

標記(資料8)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(血液・腫瘍・呼吸器内科学分野)
教授 谷本 光音

持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

- (9) 受付番号771、580「大学生における口腔内状況と口腔保険行動や生活習慣との関係に関する研究」の一部変更
 標記(資料9)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻総合社会医学講座(予防歯科学分野)
 教授 森田 学
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (10) 受付番号554「脳神経減圧術術後成績調査におけるデータベース登録」の一部変更
 標記(資料10)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻 脳神経制御学講座(脳神経外科学分野)
 教授 伊達 勲
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (11) 受付番号647、370「欧州リウマチ学会/米国リウマチ学会研究主導による原発性全身性血管炎の分類・診断基準作成のための研究」の一部変更
 標記(資料11)について、迅速審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻病態機構学講座(腎・免疫・内分泌代謝内科学分野)
 教授 榎野 博史
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (12) 二次性骨髄繊維症の全国調査
 標記(資料12)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(血液・腫瘍・呼吸器内科学分野)
 教授 谷本 光音
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (13) てんかん等の各種脳神経疾患の脳波周波数成分に関する分析研究
 標記(資料13)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：岡山大学病院 小児神経科
 講師 小林 勝弘
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (14) 急性胆道炎の最適治療法探求に関する日本台湾国際共同研究：急性胆管炎
 標記(資料14)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：岡山大学病院 消化器内科
 助教 加藤 博也
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (15) 急性胆道炎のベストプラクティス探求に関する日本台湾国際共同研究：急性胆嚢炎
 標記(資料15)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：岡山大学病院 消化器内科
 助教 加藤 博也
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (16) 前立腺癌永久挿入密封小線源療法における術中連結型線源導入後の学習曲線に関する調査：多施設共同後ろ向き研究
 標記(資料16)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(放射線医学分野)
 教授 金澤 右
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (17) がん患者のせん妄発症における使用薬剤の影響 ―使用抗がん剤に着目して―
 標記(資料17)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。
 迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
 研究責任者：岡山大学病院 薬剤部
 教授 千堂 年昭
 持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。

- (18) 薬剤師が参画したせん妄対策チームおよび周術期管理チーム介入によるせん妄発症予防に関する研究
標記(資料18)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：岡山大学病院 薬剤部
教授 千堂年昭
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (19) 中枢神経原発リンパ腫に対する放射線・化学成績の後方視的調査
標記(資料19)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻 脳神経制御学講座 脳神経外科学分野
教授 伊達 勲
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (20) 発熱および炎症性疾患の診断・治療に関する研究
標記(資料20)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻総合社会医学講座 (総合内科学分野)
教授 大塚文男
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (21) 癌患者の嘔吐・嘔吐に対するオランピンの有効性の検討(後向き研究)
標記(資料21)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：大学院保健学研究科 看護学専攻
教授 松岡順治
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (22) 非ステロイド系高炎症薬(non-steroidal anti-inflammatory drugs: NSAIDs)起因性胃粘膜障害にヘリコバクター・ピロリ菌感染が与える影響についての後ろ向き観察研究
標記(資料22)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：岡山大学病院 光学医療診療部
教授 岡田裕之
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (23) 周産期データベースを利用した周産期疫学研究：母体要因と周産期予後の関連の検討
標記(資料23)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：大学院環境生命科学研究科 環境生命科学専攻人間生体学講座
准教授 頼藤貴志
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。
- (24) 子宮頸がんにおけるシスプラチンと放射線同時併用療法の完遂率に影響を与える有害事象の究明及びその対策の検討
標記(資料24)について、新医療研究開発センター教員の審査の結果特に問題ないことが確認された。迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。
研究責任者：岡山大学病院 薬剤部
教授 千堂年昭
持ち回り委員会により審議した結果、2月27日付けで承認することとなった。